# 健康づくりシし

今日から いかせる



健康 知識

りますが、今回はもっとも手軽に行えるウォーキングについて詳しくみていきましょう。 ルギー源として使うので、 予防・改善には有酸素運動が有効です。有酸素運動は、からだに蓄えられた脂肪をエネ 運動には無酸素運動と有酸素運動の二つがありますが、メタボリックシンドロームの メタボ解消に適した運動なのです。有酸素運動はさまざまあ

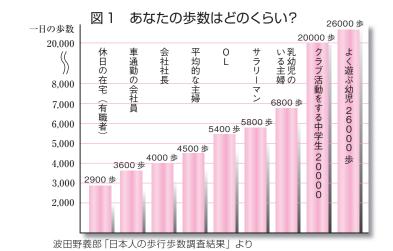
# 効果がいっぱい

ギーに変えて消費していくので、 過度の負担をかけることなく酸素をたっ ていた体脂肪やグリコーゲンをエネル が行きわたると、筋肉や肝臓に蓄えられ なものです。 て行う全身運動をいいます。 ぷり取り込みながら、一定時間以上続け 運動中のからだは、細胞や組織に酸素 ウォーキングは、有酸素運動の代表的 有酸素運動とは、 からだに まず肥

さらにウォーキングのような有酸素運

満の解消につながります。

とって本格的にウォーキングを始めてみ 感していきましょう。その後、 遠いのが現状です。 歩を提唱していますが、日本人の歩行つ 持していくための一日の歩数として一万 せん。厚生労働省の資料では、 も、まずは図2を参考に日常生活の中で の会社員では三六〇〇歩と、一万歩には マンの1日の歩数は五八○○歩、 いての調査(図1)によれば、サラリー ○○○歩増をめざして歩き、効果を実 一日一万歩は、すぐにはできなくて 健康を維 車通勤 時間を



すこヤか No.215

の循環がよくなります。血の巡りがよく 動を続けると、心肺機能が向上し、 ウォーキングは全身運動ですから、 慣病の予防・改善にもつながるのです。 いだり、糖尿病や動脈硬化などの生活習 をスムーズにするため便秘や肌荒れを防 代謝の活発化は、からだの老廃物の排出 くい体質に変わってきます。また、 もなって基礎代謝が上がるため、 なく、新陳代謝が活発になり、 なれば、肩こりや腰痛が軽くなるだけで 筋肉もついてきます。 それにと 太りに 新陳 血液 当

とにウォーキングの効果をいかしていま ウォーキングですが、現代人は残念なこ しかし、 健康にとって非常に有効な

るのも一つの方法です。

# 図2 1000 歩増のヒント

# ●電柱を 20 本分以上歩く



直線の道路の電柱の間隔は約30 m。 20 本以上歩けば目標達成です。

# ●通勤時に1駅分歩く



通勤時に電車なら1駅分、バスなら5~6 停留所分歩けば、1000歩増は達成です。

# ●階段を上がり下り



エレベーター、エスカレーターはやめ て、階段を利用しましょう。

# ●昼休み散歩する



食後に10分間の歩いてみましょう。 少し遠くまで食事に出かけるのもよいでしょう。

# 図3 ウォーキング前後のストレッチ

# ストレッチを行うときは 次のことを心がけましょう。

- ① 反動をつけない。
- ②呼吸は止めないで自然に。
- ③ 痛みのない範囲で行う。
- ④ 30 秒程度、同じ姿勢を保つ。



壁に手と頭をつけ、片脚を前に出 して骨盤を前に移動させる。脚を 替えて反対側も行う。



壁に片手を置き、もう片方の手で 反対側の(右手なら左脚) 脚を持 つ。反対側の脚も行う。



手すりにつかまり、片脚を後ろに 引いて、ひざを曲げる。反対の脚 も行う。



大臀筋

仰向けに寝て、片脚を引き寄せるようにする。脚を替えて反対側も行う。



駆けっこの用意の姿勢をとる(後ろ側の脚を引き、重心を前に移動させる)。 脚を替えて反対側も行う。

に行 ゥ 継続にもよい影響があります。 元に戻 います。 キング後 です 疲労を翌日 動によって緊張した筋 0) スト か 5 レ ゥ オ 残さない チ ク

た 肉

を

してください。

1

たり、 残さないようにしたいものウォーキングは効果的に、 関 時間をかけてウ が欠かせません。 節 オ ウォーキング前後のストレッ 事故を防 , ップ) 緊張をほぐして運動効果を高 キング前の は、 いだりします。 ス オーミングアッ からだを温 1 チ っです。 特に冬場 めて ウ 筋肉 オ

# からだをほぐそう

百に

疲

今日から いかせる



背筋は伸ばし、

重心を高くする

歩幅はやや大きめにとい、 しっかりと踏み出して、 かかとから着地ある

健康 知識

# 運動初心者の方

「何か特別な運動をしなければいけない」と思うと気が重くなりますが、ウォーキングなら 「いつでも・どこでも・手軽に」できます。特別な準備は不要。家族や友人を誘って、さあ、歩きましょう!

**り線は10~20m** 

呼吸は一定リズムで

脇をしめ、

ひじは 90 度に色げ、 手は軽く握る

前方に向ける・

# 正しいかかーキングのおイント

運動効果を高めるためには、ダラダラ歩くのではな く、少しペースを上げてリズミカルに歩くとよいでしょう。 背筋を伸ばし、重心を高くして「サッサと歩く」感覚です。 あごを引いて、目線は10~20 m前方に向けます。は き心地のよいシューズを選び、歩幅はやや大きくとって、 1歩1歩しっかりと腕を振って歩きます。全身が汗ばむ 程度の強さを意識しましょう。









かかとから。

ひざを伸ばして、 かかとからつま先に、 ゆっくり体重を移動 する。

つま先で、 しっかり地面を けりだす

# 靴の選び方

足を前に持っていった状態で、 かかとに指が 1 本入る

足の甲を覆い、 ひもで調節できる

足先にすき間がある。

かかとを靴の後ろに当てた状 態で、足の指が自由に動く



底にシャンクが入っている(スニーカーの 場合は、ミッドソールで補強している)

足の一番幅の広い部分が靴に 合っている

> カウンターがかかとをしっかり 保護している ☆指で挟んで、簡単に曲がる







足指の関節の部分で曲がる ☆土踏まずの下で曲がるものはダメ

# 

どんなことでも楽しくなければ長続きしません。ウォーキングが楽しくなる環境を整えることは継続させるよい方法です。また、いつもの習慣にウォーキングを組み込んでしまうのも有効。次のポイントを実践して、楽しいウォーキングライフをはじめてみませんか。





おしゃれで格好いいウエアやシューズを買う。



POINT 支 2

玄関や職場のロッカーなど、 目につきやすい場所にシュー ズを置いておく。





家族や友人など、ウォー キング仲間をつくる。





お店や友人宅など、目的地 を設定する。





体重計や体脂肪計、体組成 計などで、毎日測定して記録 する。





ふだんの散歩を意識的に 早足にしてウォーキングに してしまう。

# マイマップをつくってみよう

歩くことに慣れてきたら、自分なりの地図をつくってみましょう。整理して書き込むことで、コースを見直したり、人に勧めたりしやすくなり、新たなやる気につながります。地図作成には、1万分の1の白地図を利用すると便利です。役所や大きな書店、インターネットで入手することができます。

# マイマップ作成のポイント

- ●スタートからゴールまでのルートを記入。
- ●休憩場所やトイレ、だいたいの歩数などを記入。
- ●歩行上注意したい点などを記入。
- ●店や建物、道しるべ、花や生物などの楽しむポイントを記入。
- ●作成した日付などを欄外に記入。

# 〈マイマップの作成例〉

